

鏡餅

札幌たの授サークル用ミニ研究レポート

2002.1.22

仮説実験授業研究会

北海道・丸山 秀一

[質問]

正月にはよく鏡餅を飾ります。あなたの家では、どこにどんな鏡餅を飾りますか。鏡餅について知っていることがあったら出し合いましょう。

[質問]

鏡餅はなぜ「かがみもち」というのでしょうか。

予想

- ア 昔の鏡に似ているから
- イ 「鑑もち」が正しい
- ウ 「屈みもち」

なぜ「鏡」なのか

これは形から言っても、古代の鏡という感じですが。でも、そうするともう少し平らにしても良いような気が・・・。

さて調べてみると「名前の由来は不明」なのでした。やはり「昔の鏡に似ているから」という説が多いのですが、はっきりしません。「三種の神器のうちのひとつの鏡をかたどっている」などというすごい説も。「もともとは鑑み餅だった」という説もありました。どうも、最初は特定の名前が付いていないお供えだった餅に、その形から「鏡餅」という名前が付いたようです。

[質問]

鏡餅は「お供え餅」でもあります。では、何にお供えするのでしょうか。

予想

- ア 祖先
- イ 天照大神
- ウ 仏
- エ 七福神
- オ そのほか

お供え

これはまるでわからない。

調べてみると「年神へのお供え」とのこと。年神って何？その年の干支のこと？

年神とは、正月に家々に迎えて祭る神のことです。稲作の普及により、稲の成育過程を人の一生にとらえて、稲の魂を育てる神が年神となりました。その後、祖先の靈魂信仰とも結びつきました。この年神を呼び込むために飾るのが門松や鏡餅なのです。

知らなかったなあ・・・。

[質問]

鏡餅を正月に供えるのはいつからの風習なのでしょうか。

予想

ア 奈良・平安

イ 鎌倉・室町

ウ 江戸

エ 明治

オ もっと新しい

はじまりは床の間

「三種の神器から」などと考えるとすごく古い気もしますが、餅は古くはめったに食べられない高級品であったはず。

はっきりとした記録では、元禄年間のものといわれる書に「丸餅と角餅を重ねた絵」があります。しかし、一般的には、室町以降に家に床の間が設けられるようになり、床の間飾りとして普及したようです。

[質問]

門松は家の外（門）に飾ります。では鏡餅はどこに飾るものでしょうか。

予想

- ア 神棚
- イ 床の間
- ウ 玄関
- エ 特に決まりはない

飾り方

おもしろいことに、東海地方では、「結婚して初めての正月に婿の実家から嫁の実家に鏡餅を持参する」という風習があるそうです。これは大きく立派な鏡餅で、普通の神棚などには飾れるものではありません。やはりこういうのは床の間なのでしょう。とはいえ、鏡餅には、特にどこに飾るといった決まりはないようです。同様の飾りである門松やしめ縄が場所が決まっているのと対照的です。

「一年に一度正月に神様がトイレを見に来る」という話もありますから、トイレに飾るひともいるでしょう。

なお、「門松は民間発祥の風俗のため皇居では飾らない」とのこと。おそらく鏡餅も飾らないのでしょう。

[質問]

鏡餅にみかんを載せるのはどうしてでしょう。ほかの飾りにも意味があるのでしょうか。

飾りの「意味」

まず、鏡餅を載せる台は「三方台（三宝）」というもので、もともとは食事用の台（安土桃山時代からは庶民も使用）だったものが、神事などにも使うようになったもの。全体の形は、神仙が住むという蓬莱山を形取った新年の飾り「蓬莱飾り」からのもの。もともと鏡餅の風習は蓬莱飾りに餅が合体したのである。蓬莱飾りは、三方台の上にエビ、のしアワビ、昆布、裏白、橙、蜜柑などを積み重ねて、新年の来客に勧めるもの。だから、本来鏡餅は餅だけであったのが、これに蓬莱飾りが合体して、餅を二段に重ねたり、上に蜜柑を置いたりするようになったのである。

もともとのお供え餅は、「家族それぞれの靈魂を形取った餅を捧げて、靈の更新を図る」のが目的だから、餅だけで良かったはず。

[質問]

「鏡開き」とはなに？

鏡開き

縁起を担いで「おしまい」を「開く」とした。刃物を使わないのが本当だそう。

おもしろいのは、門松などは「松の内」が過ぎると取り外すのに、鏡餅は11日が鏡開き。しかし地方によっては、6月1日まで取っておくところもある。6月1日に「歯固め」の行事で食べるのである。

おわりに

なんか「知りたくもないことがわかってしまった」という感じがなきにしもあらずですが、子どもの頃からのあたりまえの風景である「お正月に鏡餅」の理由がわかってしまいました。まあ、正月はこういうことを調べるのもよいか。

・文献

『スーパー・ニッポニカ』 小学館
日本鏡餅組合サイト

丸山 秀一

kasetsu.maruyama@nifty.com